

うふふいた  
いふふいた?



18禁



「俺たちが受験で頑張ってる時に  
こんなところでいちやいちや  
いちやいちやしゃしゃがつて：クソ  
目障りなんだよ下級生！」

「こいつのこちつちえ～  
グイグイしめてきやがるぜ」

「どうせ暇でヤル事しか  
考へてないんだろ？」

「親切な俺たちが  
してやるから  
ありがたく思え！」

「おらつこつちももつと  
気合い入れてなめる！」





「ン：くうう  
気持ちよすぎで  
もうダメだ：  
そろそろいくぞ！」

「んん：んん…つ」

「俺もイきそう：  
だすぞ：腔内に  
……  
でる：でるうう」



「んん：んん…  
つ！」

「ふう、何だか急に  
集中力が切れたな  
どうする：  
今日はこの辺にしといて  
ゲーセンでもいくか？」

「いいねえ！」

「んくくくふあつ：かつ  
はうあああああああうう」

「  
…………  
ヨイシヨツ」

「ちつ！」

「まったく…  
頭の悪さを人のせいに  
すんなっつーの」

「しかも自分たちだけ  
勝手にイきやがつて！」

「リンコ…  
こ…これ…

…」

「これ…じゃないだろ」

「何やつてんだよ  
あんなひょろひょろもやしに  
あつさり押さえこまれちゃつてさ」

「それに彼女が  
レイプされてる姿観で  
勃起してたの…」

「めんどくさいなあ——♡」

「リンゴ……  
そうじやなくて  
テープを……うつ  
やばいって！」

「また困った顔した」

「当たり前だろ  
さつきのこともあるし：  
まだここは図書室なんだぞ」







「ああ～もうダメだ！我慢できない…」

「でしょ？：  
そうだと思つて入れてあげた♡」

「やつぱり大きい：：

入れてるだけで何もしなくても  
脈をうつのが伝わってきて  
どんどん気持ちよくなっちゃう  
……んんっ……ん

満点おちんちんだね♡

「それじゃあ

腰は動かしてくれないの」

「わかってるくせに  
イジワルしないで」

「アンタとのセックス♡」

「なんか  
もうヤバいかも…」

「今すごく幸せなんだけ  
どわかってる?」

「後ろも気持ちイイ：  
これアリかなシかつて  
……アリ♡」

「想像してたよりずっとドキドキして  
いっぱいいつちゃった♡」

「人だけで先にイッたり  
しないのはリンコのこと  
大切に思ってくれてるんだね」

「まあね：  
そういうつてもらえると  
がんばったかいが  
ありましたよ」

「なにそれ  
年上ぶつてさ」

「ああ、さすがに  
もう我慢できないよ  
今日はリンコの膣内に  
全部出すぞ！」

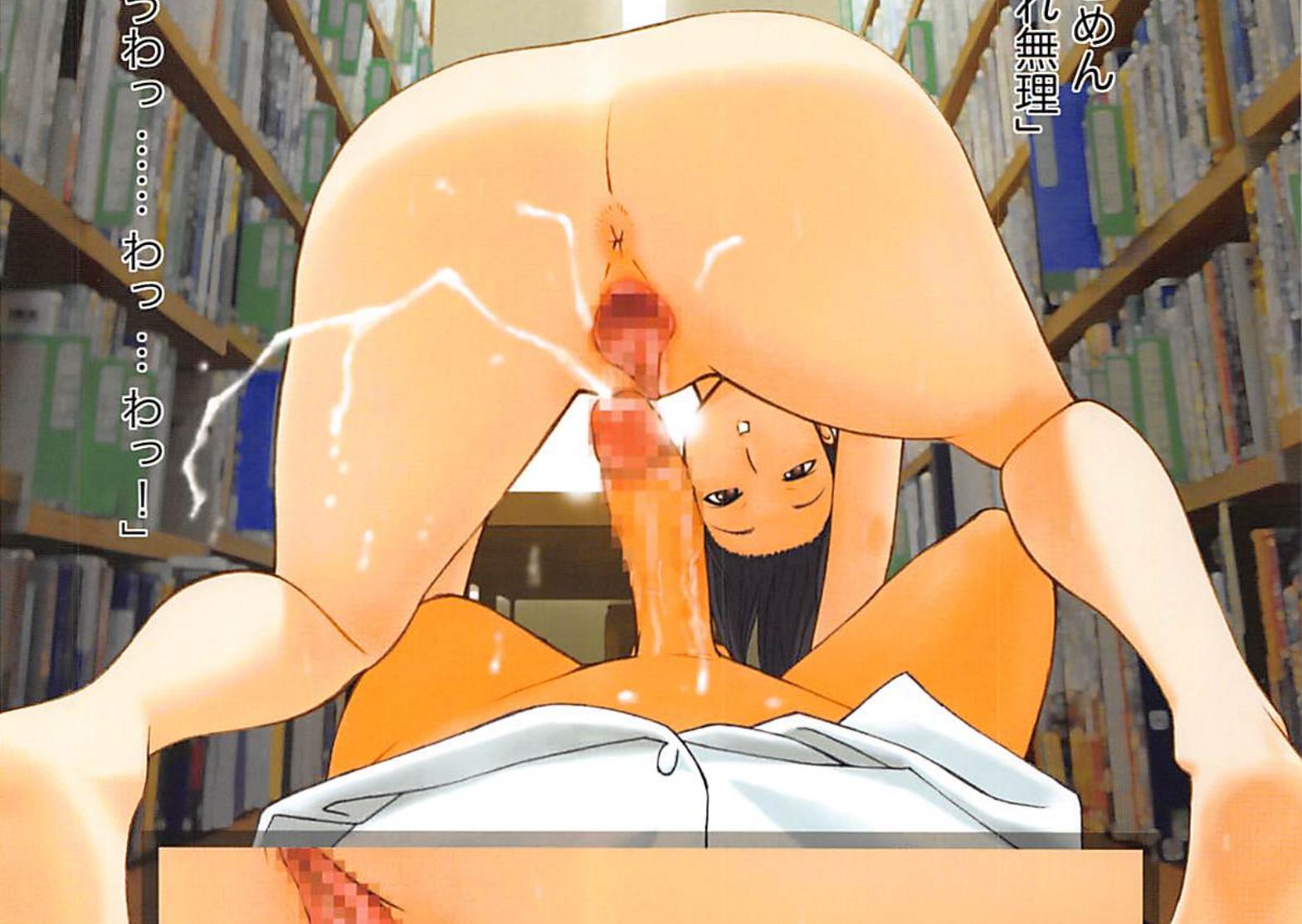
「ああ：イクよ  
リーンコリンコ  
リーンコリンコ  
あ……ああっ：  
あああああああああ  
あああああああああー」



「なんを出したいって  
顔に書いてあるけど?」

「ごめん  
それ無理」

「うわっ……わっ…わっ！」



「調子に乗るなつづーの」

「なんで？」



「それじゃ：  
さっきの奴らゲームで  
ボコつて来るから」



- 奥付 -

誌名：「うぶふうす」

発行日 :2009/12/31

発行者 :Dish up

印刷：コーシン出版様

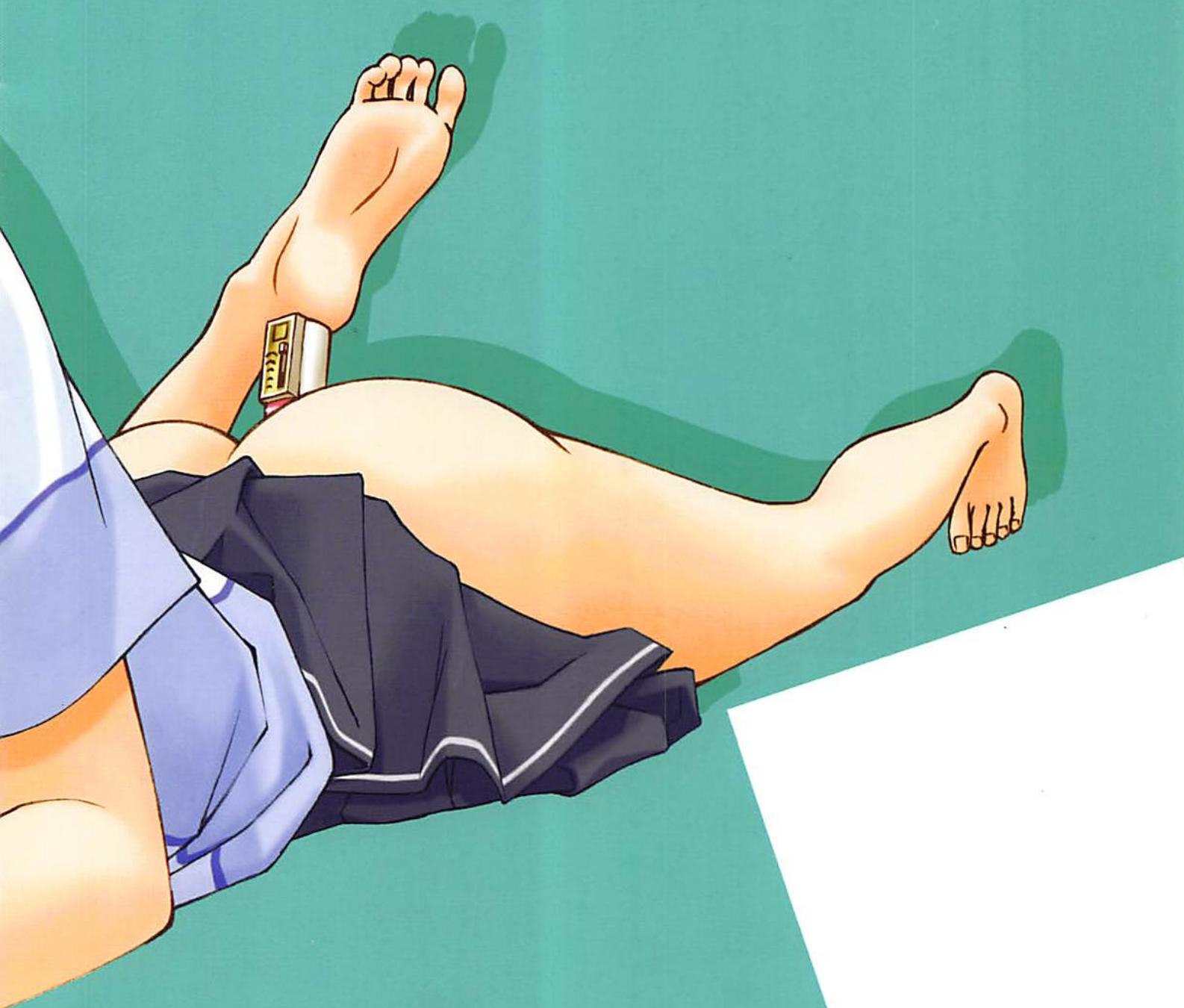
発行者連絡先：

dish\_up@jcom.home.ne.jp

※禁：無断転載、複製

十八歳未満購読

Dish up  
Dish up



18禁